

# 学校長「海上保安大学校」にて研修

去る2月12日、学校長が海上保安庁所管の「海上保安大学校」において研修を行った。

2月13日、14日に行われた「第33回 海上自衛隊剣道大会」視察に併せて研修を行ったものである。

当日はあいにくの雨であったが、旧知の間柄である同校の 瓜生 晴彦 校長を敬し、大学校の概要について説明を受けるとともに、昔話に盛り上がりを見せた。

また、海上保安大学校の施設、教育内容等について、瓜生 晴彦 校長、潮平 篤 訓練課長、中村 至宏 学生課長などから懇切丁寧な説明を受けた。

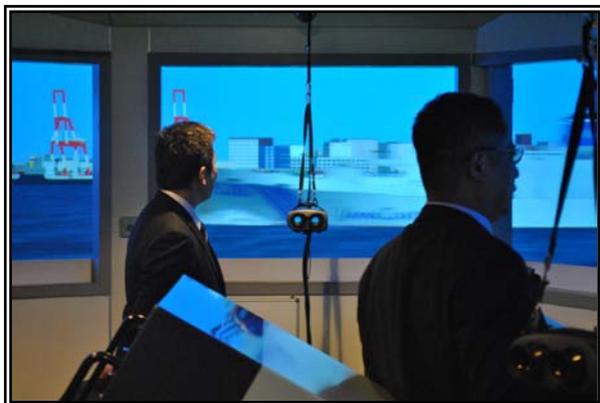


「総合実習棟」(※)での説



「総合実習棟」屋上にて

- ※「総合実習棟」：2階建てで  
1階 小型艇などを格納する倉庫  
2階 授業や公開講座に使用する「海技演習室」



シミュレーションの双眼鏡を覗き込む学校長

「海上保安シミュレーションセンター」での説明



学生寮「三ツ石寮」での説明



奥に見えるのは平成13年の  
「九州南西海域不審船事案」で  
被弾した巡視船「あまみ」の船橋  
(実物)

「海上保安資料館」での説明